

ゼファー患者搬送用ストレッチャー

【禁忌・禁止】

「使用方法」

1. ストレッチャー: ZTG-4はMR検査室に持ち込まないこと。
【MR装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる可能性がある】
- ** 2. MRIを併用する場合(ストレッチャー:ZTG-2)は、【使用上の注意】の「3.相互作用」に記載されている条件から逸脱しないこと。【本品及び併用機器の損傷、患者又は医療従事者に怪我を負わす可能性があり、使用上の安全を保障することができない】

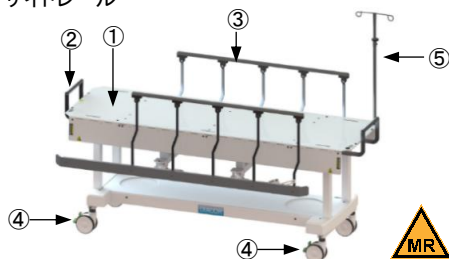
【形状・構造及び原理等】

1. 概要
本品は画像診断室から放射線治療室への患者の搬送に使用される、手動式の汎用診療・処置台である。
ストレッチャーは2種類あり、別売のスレッドをテーブルトップに搭載して使用する。
処置に応じてアクセサリを組み合わせる。

2. 構成

** (1) ストレッチャー(ZTG-2)

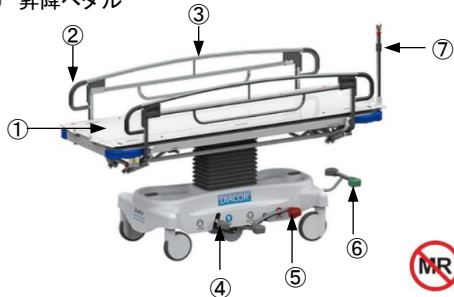
- ① テーブルトップ ④ ロッキングキャスター
② ハンドル ⑤ IVポール
③ サイドレール



型式	寸法
ZTG-2	W: 212 × D: 90 × H: 86-89 cm

** (2) ストレッチャー(ZTG-4)

- ① テーブルトップ ⑤ ブレーキペダル
② プッシュハンドル ⑥ ステアリングアシストペダル
③ サイドレール ⑦ IVポール
④ 昇降ペダル



型式	寸法
ZTG-4	W: 210 × D: 81 × H: 63-87 cm

** (3) アクセサリ

・ Cアーム エクステンション テーブル ・ エンドトランスファー エクステンション ・ インターフェイス バー ・ フロア インデックス(ZTG-4用)	MR
・ フロア インデックス(ZTG-2用)	MR

【使用目的又は効果】

本品は診療又は処置のために用いる汎用の診療・処置台であり、画像診断室から放射線治療室への患者の搬送を目的としたものである。

【使用方法等】

ストレッチャー(ZTG-2)を使用する場合

1. 使用前の準備、安全性の確認
(1) テーブルトップ、サイドレールがスムーズに動くこと及び固定可能なことを確認する。
** (2) ロッキングキャスターが正常に動作することを確認する。
** (3) 患者との接触部分を清潔にする。
2. 患者の移送
(1) 画像診断用装置又は放射線治療装置の寝台を操作し、本品のテーブルトップと高さが水平になるよう合わせる。
** (2) テーブルトップを展開し、バネ状の支持部が展開部を固定したことを確認する。
(3) ストレッチャーを画像診断用装置又は放射線治療装置の寝台に隣接させる。
** (4) ロッキングキャスターのペダル赤・緑 両方を押下し、ストレッチャーにロックをかける。
(5) 画像診断用装置又は放射線治療装置の寝台から、ストレッチャーに患者を移送する。
3. 搬送
** (1) テーブルトップ展開部の下にあるノブを引き、テーブルトップを折り畳む。
(2) サイドレールを引き上げる。
** (3) ロッキングキャスターのペダル赤・緑の両方のロックを解除する。ストレッチャーを旋回させる場合は、後輪ペダル: 赤をフリー / 緑を押下、前輪ペダル: すべてフリーにする。
(4) ハンドルを把持し、患者の搬送を行う。
(5) ストレッチャーから寝台に移送する場合は、寝台からストレッチャーへの移送と同様の操作を行う。
4. 使用後の処置、保管・管理方法
(1) 使用後は、ストレッチャーの清掃及び消毒を行う。
(2) 損傷等のおそれがない、安全な場所に保管する。

ストレッチャー(ZTG-4)を使用する場合

1. 使用前の準備、安全性の確認
** (1) テーブルトップ、サイドレールがスムーズに動くこと及び固定可能なことを確認する。
(2) ブレーキペダル、昇降ペダルが正常に動作することを確認する。
** (3) 患者との接触部分を清潔にする。
2. 患者の移送
(1) 昇降ペダルを操作し、画像診断用装置又は放射線治療装置の寝台と本品のテーブルトップが水平になるようにする。
(2) テーブルトップをスライドし、寝台に隣接させる。
** (3) ブレーキペダル(赤)を踏み込み、ストレッチャーにブレーキをかける。
(4) 寝台からストレッチャーに患者を移送する。
3. 搬送
** (1) サイドレールを引き上げる。
** (2) ブレーキペダル(グレー)を踏み込み、ブレーキを解除する。ストレッチャーを旋回させる場合は、ステアリングアシストペダル(緑)を踏み込む。

- (3) プッシュハンドルを把持し、患者を搬送する。
 - (4) ストレッチャーから寝台に移送する場合は、寝台からストレッチャーへの移送と同様の操作を行う。
4. 使用後の処置、保管・管理方法
 - (1) 使用後は、ストレッチャーの清掃及び消毒を行う。
 - (2) 損傷等のおそれがない、安全な場所に保管する。

<併用する医療機器>

一般的名称: 全身画像診断・放射線治療用患者体位固定具
販売名: ゼファー患者搬送用スレッド
製造販売届出番号: 13B1X00054000031

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - ** (1) 下記の使用条件(耐荷重)を遵守すること。

品名	耐荷重
ストレッチャー(ZTG-2)	272kg
ストレッチャー(ZTG-4)	272kg
Cアーム エクステンション テーブル	159kg
- ** (2) 併用する寝台又は治療台における耐荷重を遵守すること。
- (3) ストレッチャー / 寝台間で患者を移送する際は、必ずストレッチャーにブレーキをかけること。
- ** (4) 落下事故防止のため、患者を移送したり、持ち上げたりする場合には必ず2人で行うこと。
- ** (5) 落下事故防止のため、搬送する際はサイドレールを引き上げて使用すること。
2. 不具合・有害事象
 - (1) その他の不具合
 - 1) 各部固定部品の変形
 - 2) ボルト・ナット・ピスの緩み
 - 3) ブレーキまたは可動部位の故障
3. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関する事)
 - ** (1) 併用禁忌(併用しないこと)
MR Unsafeに該当する製品は磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)と併用しないこと。該当製品は本添付文書又は製品表示ラベルを確認すること。
 - ** (2) MRIとの併用条件 [自己認証(当社データ)による]
ストレッチャー(ZTG-2)は静磁場強度3TでMR Conditionalであることが確認された。
4. その他の注意
 - (1) 使用前または使用中に製品に異常があった際は直ちに使用を中止すること。【発煙、発火等を起こす可能性がある】
また、患者を安全な状態に保護し、当社または当社指定の修理業者に連絡を行うこと。二次被害を防ぐため、使用禁止等の表示を行うこと。
 - (2) 画像診断撮影時には、患者以外の者は検査室から退室する。やむを得ず検査室内に留まる場合は、必要な防護処置を行うこと。
 - (3) 本品の清掃の際は以下に注意すること。
 - ・ 本品の表面は、イソプロパノール系消毒液70%を用い、糸くずの出ない柔らかい布で清掃する。
清掃後は、清潔で湿らせた布を用い再度清拭することで消毒液の残留物を取り除き、自然乾燥させる。
 - ・ 石油系溶剤、エアゾール洗浄スプレー、研磨剤入り洗剤、その他刺激の強い洗浄剤は用いないこと。また、適切な消毒液を使用する場合も、消毒液に長時間さらしたり誤った希釈率での清掃は行わないこと。【本品が損傷し性能が担保されない可能性がある】

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
温度: 10~40℃ 湿度: 30~85%RH 気圧: 700~1060hPa
その他: 多湿、直射日光および水濡れを避け、清潔な換気のよい場所に保管すること。
2. 耐用期間
設置後10年間 [自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項
 - ** (1) ストレッチャー(ZTG-2)

点検項目	点検内容	点検頻度
ブレーキ	ブレーキのロック・解除が行えること	毎日
サイドレール	サイドレールは容易に上げ下げができること	毎日
テーブルトップ	両側が展開し、ノブによる折り畳みができること	毎日
 - ** (2) ストレッチャー(ZTG-4)
- | 点検項目 | 点検内容 | 点検頻度 |
|--------|----------------------|------|
| ブレーキ | ブレーキのロック・解除が行えること | 毎日 |
| 昇降確認 | 昇降が適切に調整できること | 毎日 |
| サイドレール | サイドレールは容易に上げ下げができること | 毎日 |

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	Euro Medi Tech ユーロメディテック株式会社
TEL	03-5449-7585
Website	www.euro-meditec.co.jp
* 製造業者	Diacor Inc. ダイアコア インク
輸入先国名	アメリカ合衆国